

看護部ブログ、再開します！

始めまして。聖隷富士病院・看護部ブログ再開を任されました、聖隸太郎です。

朝夕で涼を感じられるようになった今日この頃、皆様どうお過ごしでしょうか？

「コロナ後」とは言い切れない状況下、いつ来るかも分からない次の波に警戒しながらも、世の中は動き始めています。当院でも、研修や学習会が開催されるようになり、徐々に活気を取り戻しています。これに合わせ、対外的な活動も再開し、看護部の活動と魅力をより多くの人に見知っていただきたいと考え、ブログ再開の運びとなりました。

ちなみに、10月末には参集形式での「院内学会」が3年ぶりに開催されましたので、その時の様子をご報告します。



私自身、第Ⅱ群の座長(初めて)として、前後を医師に挟まれながら、何とか完遂しました。院内とはいえ、直近1～2年の各課の努力や新たな知見が盛り込まれている為、多くの刺激を頂けた他、医師からの知的で巧みなコメントには、会場から感嘆の声が挙がりました。全12演題中、最優秀賞を勝ち取ったのは「放射線課」…看護部では「入退院支援室」の優秀賞が最高位でした。

受賞演題

最優秀賞:放射線課 「低粘調度造影剤導入に伴う冠動脈 CT における留置針サイズの検討」

優秀賞:入退院支援室 「レスパイトにおける利用者ニーズと今後の課題～アンケート調査を実施して～」

:透析室 「透析時運動指導等を導入して～楽しめる透析を目指す」



座長席から、休憩時の1コマ



最優秀賞「放射線課」 おめでとう！

看護部ブログでは、以上のような記事を毎月更新していきますので、楽しみにして下さい。